令和7年度
内閣府
特命担当大臣表彰
優良賞
相模原市推薦

公益社団法人SSP

（神奈川県相模原市）

【 受賞理由 】

○ オートバイに乗りたいという障害者をサポートする活動は、世界で公益社団法人SSPのみであり、先進的かつ独創的である。

○ 障害者は様々な場面で挑戦を諦めなければならないことが多いところ、障害者の「バイクに乗りたい」という前向きな気持ちに対して「断らない」ことを基本姿勢に、どうやったら乗れるか一人一人の具体的な方法を考え、工夫し、ボランティアの協力も得て実現。

○ 障害者がオートバイに乗るという、普通であれば考えられないことを実現しており、大きな社会的インパクトとなっている点を評価。

「やるぜ！！箱根ターンパイク2025」の様子

【 団体概要 】

➢ 2019年に相模原市で設立。全国で初めての試みとなる、障害の有無に関わらず、オートバイに乗車する体験を提供するという取組を行っており、障害があっても乗ることができる補助輪のついたオートバイの開発や、「公道でツーリングをしたい」という強い希望から箱根ターンパイク等で公道を貸し切ったツーリングイベントを行っている。

【 功績・功労 】

➢ オートバイが大好きな人たちが障害者になって、もう乗れないと諦めていたが、SSPのサポートによってオートバイに乗ることが可能となっている。利用者は、大きな喜びを感じており、さらに、何事にもチャレンジするという前向きな気持ちが芽生えており、社会参加の促進に大きく貢献している。

➢ オートバイに乗りたいという障害者は増えており、ボランティアも集まっている。7年間取組を継続し、これまで体験走行会に参加した障害者は270名。今年で4回目となるツーリングイベント「やるぜ！！箱根ターンパイク」を開催するなど活動も広がっている。

「やるぜ！！箱根ターンパイク2025」の様子